

熊本大学教育学部 出前授業 選択項目：はい■、いいえ□

講師	ふりがな	ひきち りきお
	氏名	引地 力男
	所属	技術教育
	役職	准教授
形式	<input type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 講義+演習 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
対象	<input type="checkbox"/> 小学校 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校	
授業時間	<input type="checkbox"/> 45分 <input checked="" type="checkbox"/> 90分 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
受講者数	<input type="checkbox"/> ( ) 人程度 <input checked="" type="checkbox"/> 特に指定しない	
実施場所	<input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 <input checked="" type="checkbox"/> 熊本大学	
テーマ	自然エネルギーの有効利用手法（実験含む）	
概要	<p>生徒一人一人が風車を作製して、より効率の良い風力発電について実験的に検討する。中学校学習指導要領解説理科編第1分野の内容「(7) 科学技術と人間」, 社会編の地理的分野の項目「(2) 日本の様々な地域」の小項目「(ウ)資源・エネルギーと産業」, 技術・家庭編の技術分野の内容「B エネルギー変換に関する技術」に関与。さらに, 高等学校学習指導要領解説理科編第2章各教科第1節「科学と人間生活」の「(3)これからの科学と人間生活」の中で, 「学習した内容を踏まえ, 生徒の興味・関心等に応じて, 自然や科学技術に関連した事例を課題として設定し考察させること」, および, 高等学校学習指導要領解説工業編第1節工業技術基礎「人と技術と環境」, 第11節環境工学基礎「産業と環境」「生活環境の保全」「環境対策技術の基礎」, 第14節原動機「エネルギー変換と環境」に関与</p>	
ご用意いただくもの	<input checked="" type="checkbox"/> 黒板 <input checked="" type="checkbox"/> スクリーン <input type="checkbox"/> パソコン <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクター <input type="checkbox"/> ビデオ <input type="checkbox"/> DVD <input type="checkbox"/> OHP <input checked="" type="checkbox"/> 電源ケーブル <input type="checkbox"/> その他 ( )	
大学が 用意するもの	特になし	
注意事項	風車の材料としてペットボトルを使用するので要準備	